

DNS Summer Day 協賛団体募集

• 趣旨

- DNS Summer Day (以下夏日)は協賛団体に会場代をご負担いただき、参加費無料で開催してまいりました。次回夏日においては、協賛団体を公募することといたしました。
- これまでの夏日においては、商用目的の発表はありませんでしたが、一方でDNSに関する製品やサービスについての情報をあわせて聞きたいという要望も出てきております。
- そこで、DNSに関わる製品やサービスを宣伝する時間を設け、協賛団体にご登壇いただく時間を設けるという試みを行います。
- 協賛金:一口10万円(会場費に充当)

• 協賛のメリット(予定)

- 展示機の設置・パンフレット配布
- プレゼンテーション枠の提供
 - プレゼンテーション内容はPRフォーマット(後述) + 自由アピール
 - 内容は運用者が聞きたいこと
- 懇親会ご招待

PRフォーマット

1. 基本機能

- a. サービスなのか製品なのか
 - ・ 製品の場合はハードウェア、VM、ソフトウェアのいずれなのか
- b. 権威なのかキャッシュなのか両方か
- c. 権威の場合、マネージドかセカンダリか
- d. 性能
 - ・ ドメイン数あるいはクエリ数
- e. 費用もしくは課金体系 (具体的な金額は不要)
 - ・ 買い取り、サブスクリプション、固定・従量、保守費
- f. 保守もしくは運用、および費用
- g. 脆弱性が出た場合の対応
- h. IPv6への対応状況
- i. DNSSECへの対応状況
- j. ベースとなる製品の有無
- k. セキュリティインシデントの履歴

2. アピールポイント

- ・ 対BIND、対他の製品、サービス

3. DNSSEC対応について

- a. 権威の場合に鍵の管理はどうしているか
 - ・ 鍵管理の手法 (自動/手動) および秘密鍵の保存手段
 - ・ HSM対応か
- b. キャッシュの場合はTrust Anchor (TA) の自動更新に対応しているか
- c. 対応可能な暗号アルゴリズム

4. 付加機能

- a. ユーザI/FおよびAPIの提供状況
- b. 外部機能連携
 - ・ Active Directory, DHCP, VLAN, 検疫ネットワーク, Captive Portal
- c. エンタープライズ向け機能
 - ・ Private Address対応、内部用ドメイン名対応
- d. ゾーン管理のデリゲーション機能 (RBM)

5. その他

- a. DDoS耐性
- b. 水責め耐性
- c. キャッシュポイズニング対策

今後の進め方（予定）

- **PRフォーマットへのコメント募集**
 - 2017年2月末日までにコメントを以下まで送ってください
 - 送付先: sec@dnsops.jp
 - 件名: PRフォーマット
 - Google Formでのコメント募集も予定しています
- **協賛団体の募集は2017年4月に開始する予定です**
 - 予算の確保をお願いします
- **協賛団体以外の製品についてPRフォーマットでの情報提供も歓迎します**
 - ある程度の量が集まったら夏日で報告します